

<第4053回>

目的地：石楠花山（六甲）

担当者：満田克己

実施日：2020年8月10日（月、祝（山の日））

形式：日帰りハイキング

費用：¥1500円（大阪梅田起点）-

参加者：20名

赤松朋子・足立俊瑞・岩谷多恵子・浦部夫美子・後藤重雄・柴崎美登里・白神智・鈴木雅子・辻井清子・時本長裕・新里美和・西山由加里・松原清・松原博美・真鍋美和・満田克己・山本勉・横山寿美・脇門律子・渡辺佳治

天気：晴時々曇り

行程：

神戸市営地下鉄三宮駅⇒神戸市営地下鉄 谷上駅【集合 9:30】（9:35）→（9:50）炭ヶ谷登山口→炭ヶ谷經由→（11:45）峠（尾根筋）→烏帽子岩經由→（12:20）石楠花山山頂→（12:25）展望台〔昼食〕（13:00）→黄蓮谷經由→（13:55）徳川道との合流点→（14:30）森林植物園東門→園内經由〔散策、休憩〕→森林植物園正門（15:50）→山田道經由→（17:00）神戸市営地下鉄 谷上駅【解散】

感想：

現地最寄り駅、谷上駅に直接集合で、20名お集まりいただきましたので、2グループに分かれて歩きました。谷上駅前には炭ヶ谷登山口方面の立派な表示はされていますが、住宅地に入ると標識はなくなります。何度か来ているのですが、いつも炭ヶ谷登山道への入り口は分かりにくく今回も少し迷いました。

登山道に入ると道も道標も整備されており、快適に歩けます。ただ峠（尾根筋）に出る少し手前から炭ヶ谷の川底が登山道になり河原を登るような感じで上がっていきます。峠からの尾根道はなだらかで烏帽子岩に寄り道したあと10分程歩くと三角点のある石楠花山山頂に到着します。山頂は全く見晴らしありませんので山頂から少し下ったところにある大きな展望台まで進み、この展望台の下で昼食としました。ここは結構風もあり日陰で快適でした。昼食後、南に下り六甲ドライブウェイを横切って黄蓮谷の登山道を下っていきます。今回はこのルートでトレイルランのイベントが開催されており、何十人もの若者に追い抜いてもらいました。細い道でしたので、追い越してもらうのも結構疲れました。

徳川道と合流し道も広くなり歩き易くなりましたが、トゥエンティクロスに続く生田川は昨年の大雨でかなり荒れており、森林植物園東門への道も仮設登山道になっていました。植物園東門から入り正門まで植物園内を登り返しました。ここからはバスが三宮と鈴蘭台の方面に定期バスが出ています。バス利用希望を確認したところ、5名の方はバスでの下山を希望されましたのでバスで帰宅していただきました。残り15名は予定通り山田道を通して谷上駅に下山しました。この道は大変きれいに整備されており歩きやすい道でした。一か所渡渉箇所がありましたが、置石を利用して無事渡れました。やっと暑さも和らぎ5時過ぎに谷上駅に戻り、現地解散としました。